

〇〇県〇〇市 第1期SDGs未来都市計画：計画期間2021年～2023年

(1) 2030年のあるべき姿の実現へ向けた取組の達成状況

No	指標名 ※[]内はゴール・ターゲット番号	当初値	2023年	2030年（目標値）	達成度（%）	第2期計画（または独自計画）のKPIへの反映状況
1	年間〇〇数【8.3, 8.4, 8.9】	2019年 10 万人	2022年 15.5 万人	2030年 16 万人	92%	2030年の目標へ向けて順調に進捗しており引き続き第2期計画で進捗を確認していく。
2	SDGsをテーマとした連携自治体数【11.3, 11.7, 11.a】	2019年 2.0 自治体	2022年 3 自治体	2030年 15 自治体	8%	目標達成度が低いため、第2期計画では〇〇〇〇を行い取組達成へ向け推進を図る予定。
3	〇〇に満足している人の割合【3.4, 3.6, 11.2, 11.7】	2019年 20.0 %	2022年 50 %	2030年 50 %	100%	目標が達成できており、第2期計画ではKPIを〇〇に見直し更なる推進を図る予定。
4	〇〇に満足している人の割合【3.4, 3.6, 11.2, 11.7】	2019年 30.0 %	2022年 20 %	2030年 90 %	-17%	目標達成度が低いため、第2期計画では〇〇〇〇を行い取組達成へ向け推進を図る予定。
5	〇〇における温室効果ガス排出量【7.2, 7.3, 13.1, 13.3】	2019年 5 万t-CO ₂	2022年 5 万t-CO ₂	2030年 5 万t-CO ₂	100%	目標が達成できており、第2期計画ではKPIを〇〇に見直し更なる推進を図る予定。
6	〇〇におけるごみ排出量【12.2, 12.6, 12.8】	2019年 10.0 万t	2022年 5 万t	2030年 6.0 万t	125%	目標が達成できており、第2期計画ではKPIを〇〇に見直し更なる推進を図る予定。

(2) 自治体SDGsの推進に資する取組の達成状況

No	取組名	指標名	当初値	2023年実績	2023年目標値	達成度（%）	第2期計画（または独自計画）のKPIへの反映状況
1	都市のサステナビリティの向上を通じた、〇〇に向けた取組	〇〇ランキング	2019年 10 位	2021 5 位	2022 5 位以内を目標	100%	順調に進捗しており引き続き第2期計画で進捗を確認していく。
2	持続可能な消費形態の確保を通じた、地域経済循環に向けた取組	〇〇市の「〇〇〇〇」認定	2019年 5 件	2021 5 件	2022 15 件	0%	目標達成度が低いため、第2期計画では〇〇〇〇を行い取組達成へ向け推進を図る予定。
3	日本一の〇〇を誇る住宅の普及を通じた、〇〇の向上に向けた取組	新築戸建住宅の〇〇達成率	2019年度 20 %	2022年度 52 %	2022年度 50 %	107%	目標が達成できており、第2期計画ではKPIを〇〇に見直し更なる推進を図る予定。
4	「歩いて暮らせるまちづくり」を通じた、〇〇向上に向けた取組	〇〇〇〇に満足している人の割合	2019年 30 %	2021 60 %	2022 90 %	50%	順調に進捗しており引き続き第2期計画で進捗を確認していく。

(3) 三側面ごとの取組の達成状況（自治体SDGsモデル事業又は特に注力する先導的取組）

No	取組名	取組内容	指標名	当初値	2023年	2023年（目標値）	達成度（%）	第2期計画（または独自計画）のKPIへの反映状況
1	【経済】 ①-1 〇〇なオフィス環境を備えた〇〇の促進	以下2項目は自治体SDGsモデル事業採択都市は記載必須となります。 自治体SDGsモデル事業に採択されていない都市は任意記載となりますので、記載されない場合は当該項目（22行目～37行目）を削除ください。 ・（3）三側面ごとの取組の達成状況（自治体SDGsモデル事業又は特に注力する先導的取組） ・（4）三側面をつなぐ統合的取組の達成状況（自治体SDGsモデル事業又は特に注力する先導的取組）						計画に記載し、引き続き進捗を
2	【社会】 ②-1 低炭素で持続可能なまちづくりとSDGsの普及啓発							期計画では見直し、記載しないにより推進を図る予定。
3	【環境】 ③-1 〇〇〇〇制度の構築							計画には記載しないが、引き続き

(4) 三側面をつなぐ統合的取組

No	指標名	当初値	2023年	2023年（目標値）	達成度（%）	第2期計画（または独自計画）のKPIへの反映状況
1	【経済】 環境関連取組					取組むこととした
2	【環境】 〇〇プラン					計画ではKPIを〇〇に見直し
3	【経済】 企業誘致施策を推進					画外でも引き続き取り組みを推
4	【社会】 〇〇プラン					も引き続き取り組むこととした
5	【社会】 フォーラム、勉強会、視察等の年間参加者数	2019年 200 名	2022年 710 名以上	2022年 400 名以上	255%	画外でも引き続き取り組みを推
6	【環境→社会】 オープンイノベーション	2019年 0 件	2022年 3 件	2022年 3 件以上	100%	目的が達成されたため、2期計画には記載しないこととした。

〇〇県〇〇市 第1期SDGs未来都市計画：計画期間2021年～2023年

（5）第1期SDGs未来都市計画の進捗評価結果を踏まえた総括

- 特筆すべき事業内容
上記の進捗状況を踏まえ、順調に進捗したもの、進捗が思わしくなかったものについて、特筆すべき内容を記載ください。
（すべての項目を記載いただく必要はありませんが、達成度がマイナスの項目については対応策を含め記載してください。）
- 成果
- 課題
- 今後の展望

（6）有識者からの取組に対する評価